

たすき献血って何だろう？

令和4年度、長野県内の献血者は74,535人と、年度当初の計画78,213人に対し、95.3%の確保率となりました。

長野県内の献血可能人口に対し、献血協力率は6.1%
県内の献血は実はとても少ない人数によって支えられています。

コロナ感染症や少子高齢化等様々な事情により、今後の献血状況はさらに厳しくなることが予想されています。

「ほかの誰かがやってくれるでしょ...」「なんとなく怖そう...」ではなく、自分あるいは自分の大切な人が輸血が必要になった時、安心して輸血を受けられるよう献血について考えてみませんか？

たすき献血は長野県内の献血者をつなぐリレーです。

献血してカードを受け取った人は次の誰かに渡す。受け取った人は献血後にそれをまた次の人に渡す。そうやって繋いでいくことで献血の輪を広げていきませんか？

もちろん、ご自身で複数回の献血にご協力いただいても構いません。

知らない誰かが知らない誰かを支える、長野県内でそんなやさしさの輪を繋いでいきたいと思い、このたすき献血を行っていきます。



『たすき献血カード』とは？

献血にご協力いただいた方にカードをお渡しします。カードには次回ご協力いただきたい日付が記入されていますので、その日までにご本人または友人知人ご家族等がカードをお持ちの上ご協力いただくと記念品をお渡しします。

その方にカードをお渡ししますので、再度受け取って献血をする、あるいは、さらに違う誰かにそのカードを渡す。

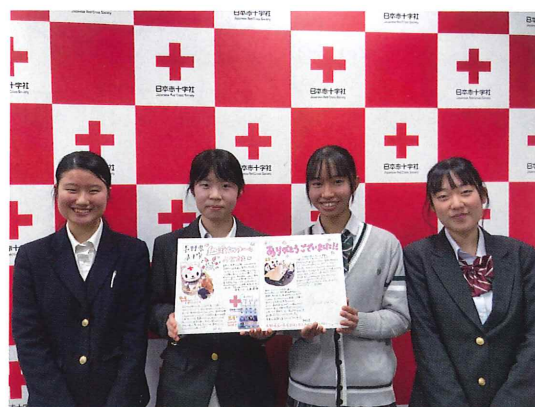
そうやってたすきを繋ぎ、長野県内に献血の輪を広げていくことを目指します。

たすき献血

『たすき献血カードの由来』

たすき献血のカードデザインは、長野県屋代高等学校の生徒さんたちが自分たちで若い献血者を増やしたい！みんなに献血をしてもらいたい！という気持ちを込めてデザインしてくれました。

また、たすき献血という名前は駅伝王国長野県が全国でたすきをつないで行くように、一人でも多くの方が献血の輪をつないでくれるようにとの気持ちが込められています。



長野県に献血の輪を広げましょう！



問い合わせ：

長野県赤十字血液センター 献血推進課

TEL：026-214-8229（月曜～金曜9：00～17：00）